



『デジタルインボイスの基礎的知識』

～ 今だから考えるデジタルインボイスの利活用 ～

講師

富永倫教氏

デジタルインボイス推進協議会

株式会社TKC 執行役員 企業情報営業本部 本部長

デジタルインボイスは、国際的な標準規格であるPeppol (ペポル) に準拠した、標準化・構造化された電子データの適格請求書のことです。デジタルインボイスは、単に紙の請求書を電子データ化したものとは異なり、売り手のシステムから買い手のシステムに対し、人の手を介することなく、直接データ連携し、自動処理される仕組みであり、経理業務の効率化による生産性の向上のほか、単純誤りの防止による正確性の向上などが期待され、デジタル庁が中心となって普及・定着に取り組んでいます。

日本では、まだまだ認知度が低く、普及はこれからという段階ですが、近年、欧州を中心に世界80か国以上でデジタルインボイスの導入(見込み)が進んでいるため、こうした国々と取引する企業にとっては、今後対応が必要になってくる可能性もあります。

そのため、今回の研修会においては、まず、デジタルインボイスを知っていただくことに主眼を置き、デジタルインボイスの概要、メリット・デメリット及び導入手順などを中心に、わかりやすく解説します。



日時 10月22日(木) 13:30~15:30

場所 名古屋能楽堂 会議室
名古屋市中区三の丸1-1-1 ☎(052)231-0088

定員 先着90名

締切日 10月15日(木)
申込締切日までに断りの連絡がなければ、受講できます。
当日会場へお越しください。

参加費 無料
一般の方も参加いただけます。

問合せ

公社 益 名古屋西法人会
社団法人
TEL(052)938-3822 FAX(052)938-9556
e-mail: nisihojn@trust.ocn.ne.jp



事前申し込みが必要です。お申し込みは下記にご記入の上このままファックスしてください。

(公社)名古屋西法人会・(公社)名古屋東法人会・(公社)名古屋北法人会 共催

セミナー申込書

FAX 052-938-9556

法人名

支部名

所在地

電話

FAX

参加者

参加者合計

名